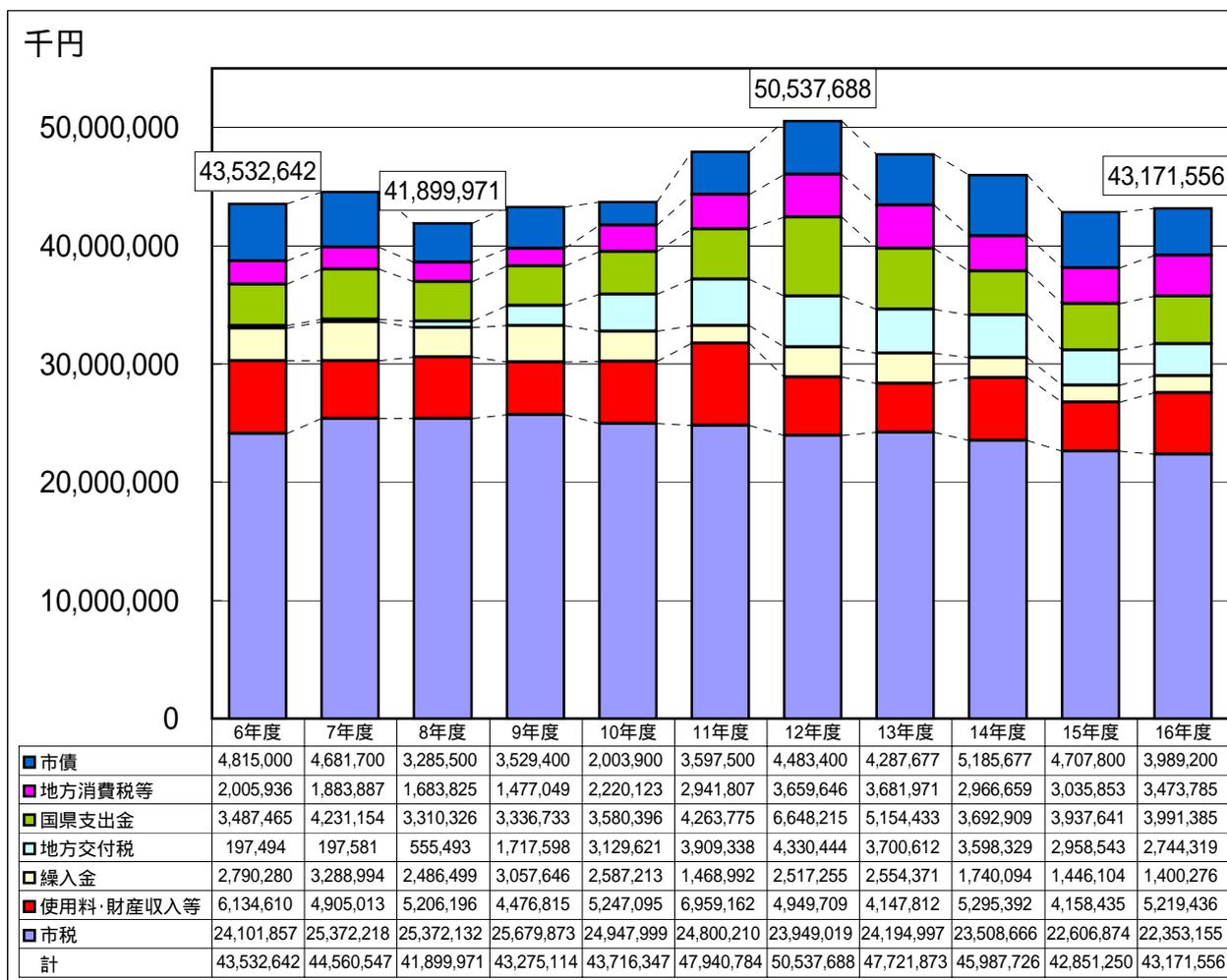


1 過去10年間の歳入決算推移



市税は減少傾向にあります。市税は右肩上がりに増え続ける時期が長く続き、税の増加を前提に地方財政は運営されてきました。しかし、近年の日本経済の低迷により税収の伸びは期待できなくなっています。

地方財政が大きな転換期を迎えている状況にあります。

地方交付税(普通交付税)は、平成6・7年度は不交付でしたが、8年度以降は交付されています。地方交付税の増が、税収の落ち込みを補ってきたと言えます。